

なかこくだより



学校教育
目標

未来に夢を抱き、希望に向かって力強く学ぶ児童の育成を目指し、
やさしさ、かしこさ、たくましさを磨く

学校だより 第8号

令和4年12月15日

市川市立中国分小学校

校長 菊池 和彦

～中国分小秋みのりコンサート・秋まつり～

11/26(土)に、中国分小秋みのりコンサートと秋まつりが行われました。

秋みのりコンサートの目的は、「音楽科の学習の一環として、みんなと心を合わせて演奏することにより、音楽の美しさや楽しさを感じ取り、表現意欲を高める」「他学年の演奏を聴くことにより、そのよさを感じ取り、音楽の輪を広げる」の2つです。



コロナ禍のため、残念ながら体育館に一堂に会してコンサートを行うことはできませんでしたが、事前に学年ごとに撮影したものを、各学級で動画を鑑賞するかたちでの実施となりました。鑑賞している子の中には、他学年(ペア学年)の発表を鑑賞して、涙を流している子もいたようです。それだけ心に残る歌声だったのでしょう。生の歌声を聞くことはできませんでしたが、動画鑑賞での実施にもよい面もあります。自分自身の発表を見られることや、ご家庭で都合のよい時間に見てもらえることなどがあると思います。ピンチをチャンスにかえ、今後も、さまざまな行事を工夫しながら進めていきたいと思えます。

また、午後には秋まつりが行われました。感染対策を講じながら、子どもたちが楽しめる内容を計画していただきました。1年生は、「魚釣り・輪ゴムでっぽう・紙コップロケット」、2年生は、「絵が泳ぐ実験・糸電話・マジックハンド」、3・4年生は「謎解きラリー・マジックハンド」、5・6年生は「ミニ運動会・紙飛行機」を行い、きれいな装飾などもあり、子どもたちにとっては本当に楽しい一日となりました。ご協力いただきました、保護者や地域の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

1年生昔あそび



昨年度に比べて、少しずつ地域の方々とのかわりも増えてきました。1年生は、生活科で昔遊びの学習を行いました。授業中だけでなく、休み時間も練習をがんばり、上達した子も増えました。地域の方とも楽しそうに取り組んでいました。

秋まつりの様子 ～楽しい一日となりました～



消火・起震車避難訓練

12/2(金)に、全校で避難訓練を実施しました。緊急地震速報が入り、そのあと大きな地震が発生し、地震が収まった後、理科室より火災が発生したという想定で行いました。「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の「おかしも」をしっかり守り、子どもたちは、真剣に訓練に取り組むことができました。校庭に全校児童が集まり、消防署の方のお話を聞いた後、消火訓練を行いました。職員と6年生の代表が消火器を使って火を消す訓練をしました。また、6年生は起震車体験をしました。いつ災害が起こっても、自分の身は自分で守れるような子どもたちを育てていきたいですね。ご家庭でも、いざというときにどうするか、お子さんの学年に応じた話をしていただけるとありがたいです。

今年も残りわずかとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には、中国分小学校のため、子どもたちのために、ご支援ご協力をいただきありがとうございました。新しい年も、子どもたち、そして皆様にとって、素晴らしい年になりますよう願っております。よいお年をお迎えください。

